

## 平成23年度 自主文化事業実施計画書

### 1 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業：本物の芸術文化に触れる機会を提供」（主催事業）

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
[iichiko PRESENTS 候補] 【ミュージカル】 ウェディング・シンガー	4月19日	火	iichiko グランシアタ	東宝(株)制作のミュージカル・コメディ。2008年に日生劇場で初演され人気を集めたブロードウェイ・ミュージカルの再演。井上芳雄、上原多香子、大澄賢也、樹里咲穂など、ミュージカルをはじめ各界のスターが繰り広げる笑いと涙が満載の舞台です。
[iichiko PRESENTS 候補] 【室内楽】 ベルリンフィル八重奏団&仲道郁代	6月30日	木	iichiko 音の泉ホール	ベルリン・フィルハーモニーのメンバーが組織する室内楽アンサンブルの中で最も長い歴史と伝統を誇る団体による珠玉の室内楽演奏会。ピアニストに人気の仲道郁代を加え、ロマン派を中心とした演奏を提供します。 ＜曲目＞シューベルト 八重奏曲、 シューマン ピアノ五重奏曲 ほか
[iichiko PRESENTS 候補] 【歌舞伎】 松竹大歌舞伎	9月6日	火	iichiko グランシアタ	松竹大歌舞伎の大分公演。片岡仁左衛門、秀太郎、愛之助などが出演予定。演目は現在未定。昼夜2回公演。全日空ホテルとの食事や宿泊セットプランも昨年に続き提供予定です。
[iichiko PRESENTS 候補] 【オペラ】 プラハ国立歌劇場オペラ 「トスカ」 (TOSテレビ大分と共同主催)	10月6日	木	iichiko グランシアタ	1887年創立の東欧を代表するオペラ座によるプッチーニ円熟期のオペラ「トスカ」。3人の個性的な登場人物が織りなす緊迫のドラマを背景にした「妙なる調和」、「歌に生き恋に生き」、「星は光りぬ」など甘美なアリアも魅力に溢れています。
[iichiko PRESENTS 候補] 【オーケストラ】 テミルカーノフ指揮 サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団	11月11日	金	iichiko グランシアタ	芸術の国ロシアが世界に誇る交響楽団。1882年設立。ムラヴィンスキーに率いられたレニングラードフィル時代の名声を今に受け継ぐ伝統と格式ある世界有数の楽団。現在の芸術監督・指揮者テミルカーノフも世界の巨匠と称えられています。曲目未定。
[iichiko PRESENTS 候補] 【声楽】 ベー・チェチョル テノールリサイタル	12月22日	木	iichiko 音の泉ホール	若くして本場イタリアのオペラで主役を歌い大成功を納めながら突如甲状腺ガンにより声を失った韓国出身のベー・チェチョル。韓国、日本、そして世界中からの支援で奇跡的な手術により声を取り戻し、2010年から再び舞台に復帰しました。感謝と喜びが満ちあふれる奇跡の歌声が大分に希望をもたらします。
【ミュージカル】 劇団四季ファミリーミュージカル	2月9日	木	iichiko グランシアタ	大人も子どもも楽しめる劇団四季のファミリーミュージカル。人間の愛と友情、仲間の大切さを舞台から強く訴えかけます。
【邦楽】 人形浄瑠璃文楽	3月2日	金	iichiko 音の泉ホール	大夫・三味線・人形三位一体で醸し出す人形浄瑠璃文楽座による大分公演。 昼の部：「双蝶々曲輪日記」～八幡里引窓の段～、 「新版歌祭文」～野崎村の段～ 夜の部：「団子売」、「摂州合邦辻」～合邦住家の段～
【オーケストラ】 iichikoグランシアタ ジュニアオーケストラ 第3回定期演奏会	3月31日	土	iichiko グランシアタ	2009年4月に結成した大分の子どもたちによるオーケストラの第3回となる定期演奏会。病院や学校などでの訪問コンサートなどにも積極的に取り組み、生のクラシック音楽がもたらす安らぎや麗しさ、旋律の美しさを、子どもならではの生き生きとした表情や仕草も加えて広く発信しています。第3回目は、バレエ音楽に取り組みます。

2 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業：本物の芸術文化に触れる機会を提供」（共催事業）

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
第13回別府アルゲリッチ音楽祭 (主催：財団法人アルゲリッチ芸術振興財団)	5月9日 ～ 5月19日	月 ～ 木	iichiko グランシアタ iichiko 音の泉ホール	11日(水) ピノキオコンサート～子どものための音楽会 11日(水) 公開バンドネオン マスタークラス 講師：ネストル・マルコーニ 14日(土) マラソン・コンサート ～タンゴとクラシックの出会い～ ピアノ：マルタ・アルゲリッチ ヴィオラ：バシュメット ほか 曲目：ピアソラほか
NHK交響楽団 (主催：大分銀行)	3月3日	土	iichiko グランシアタ	日本を代表するNHK交響楽団の大分公演 指揮：尾高忠明 (NHK交響楽団正指揮者) ピアノ：小曾根 真
大分県立芸術文化短期大学	通年	—	iichiko グランシアタ iichiko 音の泉ホール	県立芸術文化短期大学が主催する定期演奏会、修了・卒業演奏会、音楽科コンサートシリーズ。入場無料。 県の芸術文化振興のため、財団職員や学生のアートマネジメント研修の場としても活用されます。
マスコミ提案型共催事業 (マスコミ各社)	—	—	iichiko グランシアタ	県内マスコミ各社から提案のある公演を財団共催で開催します。

3 人づくり事業「創造系事業：地域からの文化づくりを推進」

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
【室内楽】 iichikoグランシアタ ジュニアオーケストラ	通年		iichiko グランシアタ ほか	音楽を通じた子どもの健全育成と県民の芸術文化への関心喚起を目指して活動を開始したジュニアオーケストラの充実強化に努めます。
【室内楽】 iichikoグランシアタ ジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブル	8月21日	日	iichiko アトリウム プラザ	ジュニアオーケストラ弦楽部門のメンバーによるアトリウムプラザでの演奏会。ホールを飛び出し、美しく生き活きとした演奏を多くの人に向け発信します。
【室内楽】 MAROプロジェクト ～大分の若き演奏家たち～	7月 ～1月		iichiko 音の泉ホール ほか	地元大分の演奏家たちがNHK交響楽団のトップ奏者たちと共演する室内楽コンサート。芸術監督は篠崎史紀氏 (NHK交響楽団第1コンサートマスター)。本年度はジュニア部門の拡充、ピアニストの裾野拡大、公開レッスン聴講者増加など、大分の若い演奏家と音楽の魅力を深く理解する鑑賞者の育成をさらに強化します。
【バレエ】 「くるみ割り人形」全幕公演	9月25日	日	iichiko グランシアタ	県洋舞連盟がポリショイ劇場からソリストを招き、「くるみ割り人形」全幕公演を開催します。オーケストラは、地元で活動する「大分チェンバーオーケストラ」がポリショイ劇場付の指揮者のもとオーケピットに入り、舞台とオーケストラが協力して一大舞台を創作します。
【伝統芸能】 人間国宝～その心と技～ 第五回 (堅田喜三久)	11月	—	iichiko 音の泉ホール	長唄鳴物の重要無形文化財保持者 (人間国宝) の堅田喜三久氏を招き、日本の伝統芸能に造詣の深い葛西聖司氏との対談や実演を通して、その芸と精神の神髄に迫ります。

4 人づくり事業「普及系事業：人を育て活かす」

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
七夕祭りミュージカルパフォーマンス	8月5日 ～ 8月6日	金 ～ 土	七夕祭り会場	ミュージカル俳優を目指す若い学生達が大分七夕祭りのステージで華やかに歌って踊ります。祭りに集まった県民にミュージカルの魅力とあわせてiichiko総合文化センターをPRします。
歌舞伎レクチャー	8月		iichiko スペース・ビー 映像小ホール	歌舞伎公演をより深く楽しむための事前レクチャーを開催します。
文楽レクチャー	2月		iichiko スペース・ビー 映像小ホール	文楽公演鑑賞の楽しさを一層高めるための事前レクチャーを開催します。
朗読ワークショップ	6月 ～ 11月		iichiko スペース・ビー 映像小ホールほか	良い本を丁寧に読み込んで深く理解し、感動や共鳴を他の人へ伝えていくための講座。今年度は、県内の公立文化施設などでの開催も計画します。
ミュージカル体験ワークショップ	8月 ～ 3月		iichiko スペース・ビー リハーサル室	ミュージカルを観るだけでなく、実際にやってみたい方、歌の好きな方、ダンスの好きな方を対象に、第一線で舞台を創作している指導者のレッスンを開催し、舞台に立つ夢を支援します。
アーティストプロデュース	12月		iichiko アトリウム プラザ	県内の若手アーティストに作品発表の場を提供すること、iichiko総合文化センターに集まる多くの人々が楽しみかつ癒される雰囲気を作ることを目的に、iichikoアトリウムプラザ全体にアートをテーマとして飾り付けをします。
街角コンサート	7月 ～ 12月		県内の 小学校等	MAROプロジェクトに参加して、公開レッスンを経てコンサートに出演した県内のアーティストが、小学校などに出かけて演奏を行います。生の演奏に触れる機会をこちらから出かけて提供し、身近なところで気軽に生の音楽が聴ける環境を数多く創ります。

5 地域文化振興支援事業 (未定)

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
【地域文化振興支援事業】				

